

平成 23 年 2 月 吉日  
浜松市北区新都田一丁目 4 番 4 号  
社団法人 電線総合技術センター

## 創立 20 周年記念書籍「身近な電線のはなし」発行の件

社団法人電線総合技術センター(会長 松浦 虔士)は、平成 23 年 2 月 8 日に創立 20 周年を迎えることとなりました。

そこでこの度、創立 20 周年をひとつの区切りとして、一般の皆様に関心を持ってもらい、そして“もっと理解してもらおう”ため、広く一般社会人及び学生を対象として「Q & A 形式」でわかりやすく解説した『身近な電線のはなし』を企画・発行致しました。

当センターでは、各種燃焼試験設備を用いた燃焼試験や、電線・ケーブルの特性試験を行う「技術サービス事業」、電気用品安全法に基づく登録検査機関や改正工業標準化法に基づく登録認証機関、更には消防法に基づく耐火・耐熱電線の登録認定機関としての認証業務等を行う「試験認証事業」、環境・リサイクル分野を中心に電線業界の共通の課題についての委託・共同研究を行う「研究開発事業」、研修やセミナーを通じて電線業界の人材育成に貢献する「情報サービス事業」の 4 つの事業を中心として運営して参りました。今後も電線業界の発展のため、技術及び品質の向上や設備の整備拡充に努力して参りますので、なお一層のご指導ご支援を宜しく御願いたします。

### 記

1. 発行日：平成 23 年 2 月 8 日
2. 定価：1,575 円(税込み)
3. 編著者：社団法人 電線総合技術センター
4. 発行所：[株式会社 オーム社](#)
5. 書籍構成(目次構成)：大きくテーマを 6 章に分け構成。
  - ・第 1 章：電線の役割
  - ・第 2 章：電線は面白い
  - ・第 3 章：電線は役に立つ
  - ・第 4 章：電線・ケーブルに関する素朴な疑問
  - ・第 5 章：実用間近の超電導ケーブル
  - ・第 6 章：世界に誇る日本の電線技術
  - ・付 録：参考文献、関連ホームページの紹介、電線総合技術センター 20 年のあゆみ
6. 本件に関するお問合せ先  
社団法人 電線総合技術センター

情報サービス部 西岡, 原 電話番号 053-428-4688

以上



<参考資料：電線総合技術センター20年のあゆみ>

■概要

名称 社団法人 電線総合技術センター

略称 J E C T E C

所在地 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田 1-4-4

ホームページ <http://www.jectec.or.jp/>

創立 平成3年2月8日

会員数（会員数は平成22年11月1日現在のものです。）

正会員（電線製造業） 67社

賛助会員（電力会社、材料メーカー等関係先） 35社

事業内容 電線・ケーブルに関する調査・研究・開発、試験、検査、認証等

■沿革

平成3年 通商産業省から設立許可(二月)

大手6社との共同研究「電線ケーブル用被覆材及び微粉化回収システムの開発」工業技術院補助金事業

平成4年 浜松市新都田に建屋完成（五月）

平成5年 海外研修開始(タイ/バンコク)

平成6年 カナダ規格協会(C S A)規格認証試験開始/耐火耐熱電線の認定試験開始

平成10年 N E D O共同委託研究「電線被覆材燃料化技術開発」

平成12年 欧州電気標準化委員会（C E N E L E C）規格認証試験開始

平成13年 特定電気用品の適合性検査開始/耐火耐熱電線の試験機関認定

平成14年 耐火耐熱電線の試験機関として I S O / I E C 17025 試験所認定取得

平成15年 定款変更により試験認証機関としての体制確立

平成16年 耐火耐熱電線の認定機関として登録（消防庁）

平成17年 試験所認定制度（JNLA）試験事業者として登録

平成18年 工業標準化法改正（新JIS法）での登録認証機関として登録

平成20年 「電線ケーブルの導体サイズ適正化によるCO2削減に向けての活動」で銅センター賞受賞、「電線分野における環境効率の普及促進」で環境効率アワード2008 奨励賞を受賞

平成22年 「電線被覆材のリサイクルに関するマルチクライアント研究」でIWCSの最優秀ポスター発表賞を受賞

平成23年 創立20周年（二月）

一般社団法人に移行予定（四月）

以上